

『しがぎん』 Bizダイレクト データ伝送サービス
外部ファイル送信ファイルレイアウト

会計ソフトや給与計算ソフト等で作成したファイルを『しがぎん』 Bizダイレクトの外部ファイル送信機能を使って送信する場合、次のファイルレイアウトでデータを作成し、送信いただきますようお願い申し上げます。

1. 総合振込・給与振込・賞与振込

(1) ヘッダー・レコード

項目	桁数	区分	摘要
データ区分	1	数字	「1」とする。
種別コード	2	"	「11」：給与振込 「12」：賞与振込 「21」：総合振込
コード区分	1	"	「0」とする。
委託者コード	10	"	滋賀銀行が指定するコードを記入する。
委託者名	40	カナ	カタカナ、左基準で記入する。
振込指定日	4	数字	振込指定日の「月日」を記入する。
仕向銀行番号	4	"	「0157」と記入する。
仕向銀行名	15	カナ	「シガ」とカタカナ、左基準で記入する。
仕向銀行支店番号	3	数字	滋賀銀行の取まとめ支店番号を記入する。
仕向銀行支店名	15	カナ	滋賀銀行の取まとめ支店名をカタカナ、左基準で記入する。
預金種目(委託者)	1	数字	「0」とする。
口座番号(委託者)	7	"	「0000000」とする。
ダミー	17	カナ	スペースとする。

(2) データ・レコード

項目	桁数	区分	摘要
データ区分	1	数字	「2」とする。
被仕向銀行番号	4	"	統一金融機関番号を記入する。
被仕向銀行名	15	カナ	銀行名を記入する。(スペース可能)
被仕向銀行支店番号	3	数字	統一金融機関支店番号を記入する。
被仕向銀行支店名	15	カナ	支店名を記入する。(スペース可能)
ダミー	4	"	スペースとする。
預金種目	1	数字	「1」：普通預金(含、総合口座) 「2」：当座預金 「4」：貯蓄預金(給与振込・賞与振込を除く)
口座番号	7	"	振込先の預金口座番号を記入する。
預金者名	30	カナ	預金者名を記入する。
振込金額	10	数字	振込金額を記入する。 (「0」円およびマイナス金額は作成しない。)
新規コード	1	"	新規「1」、変更「2」、その他(継続分等)「0」
社員番号	10	"	必要な場合には社員番号を記入する。
所属コード	10	"	必要な場合には所属コードを記入する。
振込指定区分	1	"	「7」テレ振込とする。
ダミー	8	カナ	スペースとする。

(3) トレーラ・レコード

項目	桁数	区分	摘要
データ区分	1	数字	「8」とする。
合計件数	6	＼	データ・レコード件数
合計金額	12	＼	データ・レコードの振込金額合計
ダミー	101	カナ	スペースとする。

(4) エンド・レコード

項目	桁数	区分	摘要
データ区分	1	数字	「9」とする。
ダミー	119	カナ	スペースとする。

2. 口座振替

(1) ヘッダー・レコード

項目	桁数	区分	摘要
データ区分	1	数字	「1」とする。
種別コード	2	〃	「91」とする。
コード区分	1	〃	「0」とする。
委託者コード	10	〃	滋賀銀行が指定するコードを記入する。
委託者名	40	カナ	カタカナ、左基準で記入する。
引落日	4	数字	引落日の「月日」を記入する。
取引銀行番号	4	〃	「0157」と記入する。
取引銀行名	15	カナ	「シガ」とカタカナ、左基準で記入する。
取引銀行支店番号	3	数字	滋賀銀行の取りまとめ支店番号を記入する。
取引銀行支店名	15	カナ	滋賀銀行の取りまとめ支店をカタカナ、左基準で記入する。
預金種目(委託者)	1	数字	「0」とする。
口座番号(委託者)	7	〃	「0000000」とする。
ダミー	17	カナ	スペースとする。

(2) データ・レコード

項目	桁数	区分	摘要
データ区分	1	数字	「2」とする。
引落銀行番号	4	〃	統一金融機関番号を記入する。
引落銀行名	15	カナ	銀行名を記入する。(スペース可能)
引落銀行支店番号	3	数字	統一金融機関支店番号を記入する。
引落銀行支店名	15	カナ	支店名を記入する。(スペース可能)
ダミー	4	〃	スペースとする。
預金種目	1	数字	「1」: 普通預金(含、総合口座) 「2」: 当座預金
口座番号	7	〃	引落先の預金口座番号を記入する。
預金者名	30	カナ	預金者名を記入する。
引落金額	10	数字	引落金額を記入する。 (「0」円およびマイナス金額は作成しない。)
新規コード	1	〃	新規「1」、変更「2」、その他(継続分等)「0」
顧客番号	20	〃	必要な場合には顧客番号を記入する。
振替結果コード	1	〃	「0」とする。
ダミー	8	カナ	スペースとする。

(3) トレーラ・レコード

項目	桁数	区分	摘要
データ区分	1	数字	「8」とする。
合計件数	6	〃	データ・レコード件数
合計金額	12	〃	データ・レコードの引落金額合計
振替済件数	6	〃	「0」とする。
振替済金額	12	〃	「0」とする。
振替不能分件数	6	〃	「0」とする。
振替不能分金額	12	〃	「0」とする。
ダミー	65	カナ	スペースとする。

(4) エンド・レコード

項目	桁数	区分	摘要
データ区分 ダミー	1 119	数字 カナ	「9」とする。 スペースとする。

3. 地方税納入

(1) ヘッダー・レコード

項目	桁数	区分	摘要
データ区分	1	数字	「1」とする。
種別コード	2	〃	「99」とする。
コード区分	1	〃	「0」とする。
委託者コード	10	〃	滋賀銀行が指定するコードを記入する。
取引支店番号	3	〃	滋賀銀行の取りまとめ支店番号を記入する。
納期限	6	〃	「年月日」(和暦)を記入する。
納付月分	4	〃	「年月」(和暦)を記入する。
委託者名	40	カナ	カタカナ、左基準で記入する。
住所	50	〃	委託者の住所をカタカナ、左基準で記入する。
ダミー	3	〃	スペースとする。

(2) データ・レコード

項目	桁数	区分	摘要
データ区分	1	数字	「2」とする。
市町村コード	6	〃	総務省「都道府県市町村コードブック」による。
加入者名	15	カナ	市区町村名を記入する。
指定番号	15	〃	市区町村が指定する番号を記入する。
給与所得者の移動コード	1	数字	「0」：移動なし 「1」：移動あり
給与件数	5	〃	市区町村別の納付者数
給与金額	9	〃	市区町村別の納付合計金額
退職件数	5	カナ	スペースとする。
退職金額	9	〃	(退職者分は各社で処理をお願いします。)
合計件数	5	数字	「給与件数」と同一。
合計金額	9	〃	「給与金額」と同一。
退職明細人員	3	カナ	スペースとする。
退職明細支払金額	10	〃	スペースとする。
退職明細市町村民税	9	〃	スペースとする。
退職明細道府県民税	9	〃	スペースとする。
ダミー	9	〃	スペースとする。

(3) トレーラ・レコード

項目	桁数	区分	摘要
データ区分	1	数字	「8」とする。
給与合計件数	7	〃	データ・レコードの給与合計件数
給与合計金額	11	〃	データ・レコードの給与合計金額
退職合計件数	7	〃	スペースとする。
退職合計金額	11	〃	スペースとする。
合計件数	7	〃	データ・レコードの給与合計件数
合計金額	11	〃	データ・レコードの給与合計金額
ダミー	65	カナ	スペースとする。

(4) エンド・レコード

項目	桁数	区分	摘要
データ区分 ダミー	1 119	数字 カナ	「9」とする。 スペースとする。

以上